

www.kamkiu.com

本社 HQ:

金橋鋁材集團有限公司
Kam Kiu Aluminium Products Group Ltd.

住所: 香港給九龍尖沙咀東部科學館1号康宏プラザ北の座1817室
Add: Rm17, 18/F, Concordia Plaza, 1 Science Museum Road,
Tsimshatsui East, Kowloon, Hong Kong

電話番号Tel: +852 2302 0808
ファックスFax: +852 2302 0062
メールボックスEmail: info@kamkiu.com

生産基地 Production Base:

台山市金橋型鋁材場有限公司
Taishan City Kam Kiu Aluminium Extrusion Co., Ltd.

住所: 中国広東省台山市大江鎮 石橋工業区
Add: Dajiang County, Taishan City, Guangdong, China
郵便番号Post: 529261
電話番号Tel: +86 (750) 543 8596
ファックスFax: +86 (750) 543 8173



会社の概要

Company Profile



金橋材集団は1983年に設立され、現在の社員数は2300人あまりで、主には1-7シリーズの各アルミ合金材の生産をし、金型の設計と製造、合金の鋳造、型材の押し出し、表面処理と深い処理を一式に扱うプロフェッショナルな企業です。現在には30本の正方向と4本の逆方向の押し出しラインがあり、550USTから6180USTまで、2台のエアライド鋳造システムがあります。製品にはハイスペックな電子商品、自動車、軌道交通、船舶、産業応用と建築などの分野のアルミ材を幅広く扱っています。

金橋材集団は複数の国際認証に合格し、中にはISO9001品質管理体系認証、IATF16949自動車部品品質管理認証、DNVノルウェー船級協会認証、BVフランス船級社認証、CCS中国船級認証、ISO14001環境保護品質体系の認証、OHSAS18001職業健康安全管理体系認証などに合格となっております。

システム認証

Certification



ISO9001:2015



IATF16949:2016



ISO14001:2015
GB/T24001:2016



OHSAS18001:2007

生産フロー

Process

アルミ棒材の鋳造 (Remelting)

- 超音波アルミ棒欠陥検出器
- オンライン塩素除去、パイプフィルター



型材押し出し (Extrusion Process)

金橋には34台の押し出し機があり、しかもアルミ棒工業周波誘導加熱炉、オンライン焼入れ水冷システム、焼鈍炉などの設備を配置しています。年間生産量は14万トンまで達します。



精密加工 (Precision Processing)

金橋では三軸から五軸のCNC精密加工設備が配置され、取引先に高品質なワンサイトのサービスを提供しております。



表面処理 (Surface Treatment)

金橋には複数の陽極酸化生産ラインがあり、8.5メートルまでの酸化着色及び研磨型材が生産できます。同時に複数の粉末スプレー塗装及びスプレー塗装生産ラインがあります。



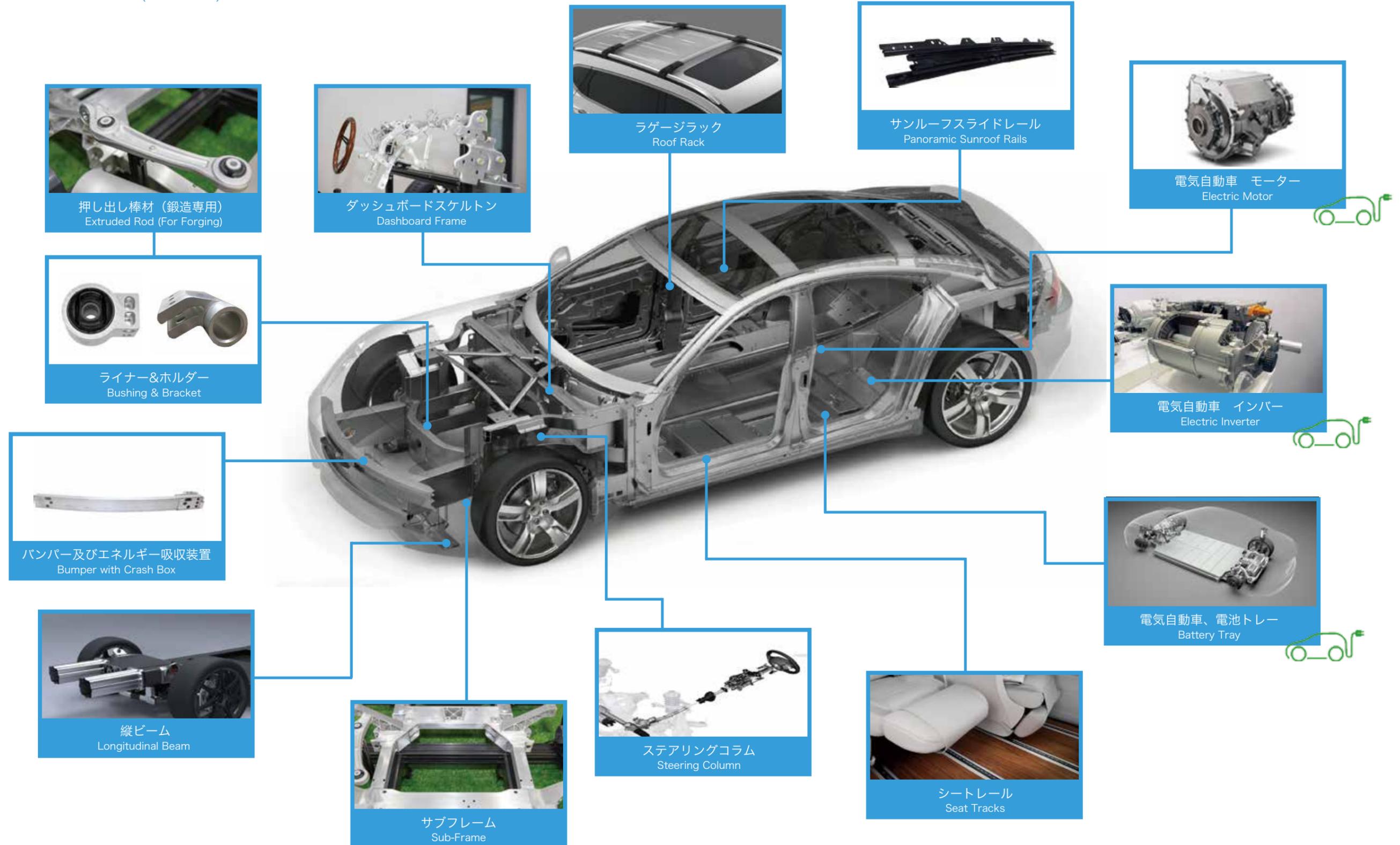
分析テスト中心 (Testing Centre)

安定で持続可能な品質を確保し、取引先の様々な需要に満足できるように、金橋には完備な検査システムを一式揃っています。



製品の紹介（自動車の部品）

Product introduction (Auto Parts)



生産設備

Production Equipment

大型CNC加工センター

金橋ではハイスペックな大型、小型3軸から5軸までのCNC加工センターが配置され、大型で精密な加工が必要となる自動車部品に対応できます。



プレス加工

複数のプレス装置によるパンチャー加工ラインで、ハイスペックなプレス金型技術も揃っています。金橋で効率よく、低コストで精密な自動車部品の加工が可能になります。



曲げ加工

市場が自動車のサンルーフスライドに対する大量な需要に対して、金橋では自動車スライド製品の生産ラインを5本設置してあります。現在のアーク曲げ加工装置は月3万セットの一般的なスライド製品を生産できて、サンルーフスライド製品を月1.5セットを生産できます。



曲げ装置加工

自動車のバンパーは主な受身安全部品で、事故の時運転手やほかの道路使用者の安全にとって至極重要です。というわけで、各自動車生産メーカーは続々と高強度な合金で自動車のバンパーを生産しています。



自動半田センター

金橋自動車部品工場の自動半田センターにはダブルポジション半田工房、全自動口ポットマシン、半田専用治具チャック、自動半田装置、スモッグ処理システム、快速測定センターが設置されます。特殊加工なバンパー組立製品の企画生産量は月に11000セットです。

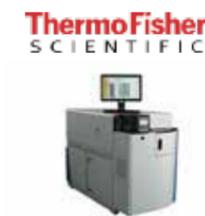


探知設備

Testing Equipment

高性能な発光分光分析装置

PMT光学パーツを通じて、正確にアルミ合金の成分を分析できます。シングルマトリックスとマルチマトリックスの基本仕様が揃え、及び微量分析機能があり、オンライン雑物分析がよりよくできます。



アルミ棒自動超音波欠陥検出器

全寸法浸水欠陥検出という方法で、超音波は水でカップリングし、アルミ棒に入ります。アルミ棒にクラック、ヒビなどの欠陥があると超音反射が起こし、超音波検出器は反射振幅を記録し、リアルタイムでアラームします。



万能材料テスト装置

測定範囲:0-50KN, 0-200KN, 0-100KN



アルミ材断面全寸法自動測定装置

該当装置は公差に厳しい産業アルミ材に設計しております。解像率の高い撮影技術で型材の断面の輪郭を測定できて、自動的に報告書をアウトプットできます。



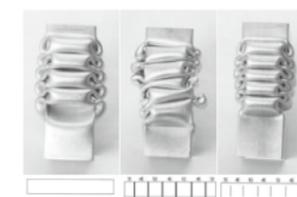
アルミ部品CMM三次元測定機

各産業に活用されます：例えばファースト部品とラスト部品の測定、チャックの検証とプロセス制御などがあります。



押しつぶしテスト

アルミ合金バンパー準静態押しつぶしシミュレーションとテストに使用されます。



研究開発センター

R&D Department

汽车轻量化 自動車の軽量化でエネルギーの消費を有効的に節約できて、有害物質の排出も控えて、環境にやさしいものです。

金橋は独自で研究開発センターを設立し、積極的にアルミ合金が自動車軽量化の材料として持続的に発展することに力を尽くします。

開発課題には:

強度、靱性、耐疲労性、溶接性能の高い新型アルミ合金の開発

横断面の複雑なアルミ型材の設計、シミュレーションと生産熱処理工程は接続性能、衝突性能への影響

接続固定はアセンブリ性能への影響

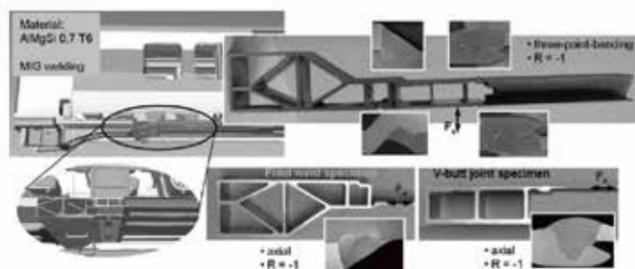
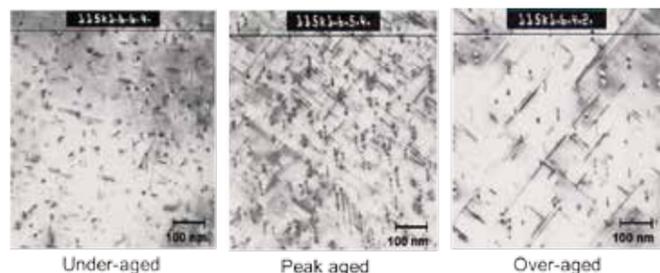
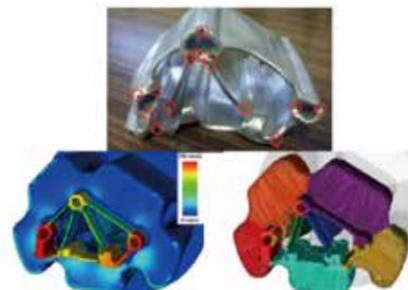
アルミ合金自動車部品（ステアリングシステム、サブフレーム車体シャーシー）

高強度なアミル型材パイプ材;

衝撃に強い総合部品;

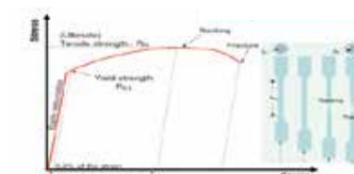
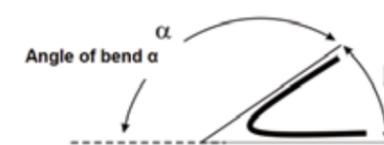
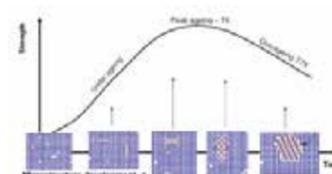
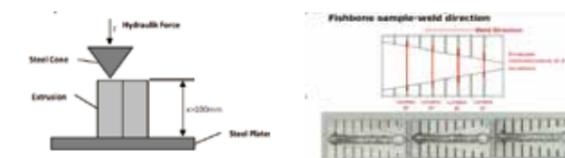
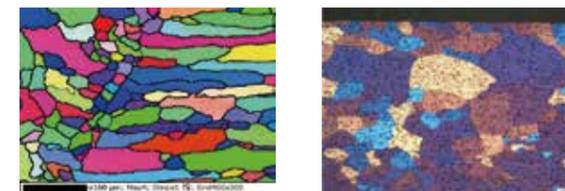
成形工程（MIG\FSW\液圧成形

成型工艺（MIG\FSW\液圧脹型）



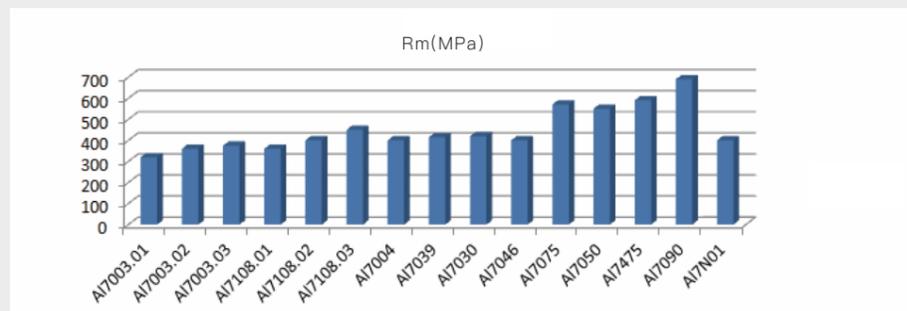
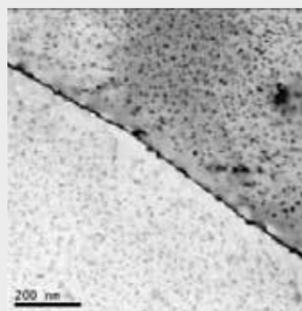
確定装置の専属店と実験室:

- CMM
- 老朽化シミュレーションオープン
- 衝撃/柔軟性/延長性テスト装置
- 高度引張テスト装置
- マイクロSCOPEサンプルの研磨/削り
- 分光装置の基準材料
- SCCと IGC腐食試験
- SEM
- TEM



第三者総合テスト能力

試験	仕様	内部	外部連携者
衝撃, GB/T 31467	GB/T 31467	X	
ポレールテスト	GB/T 31467	X	
機械衝撃	GB/T 31467	X	(X)
振動、揺動、疲労	様々	(X)	X



自動車スライド試験30 km/h, 共起表現準静的試験



自由落下塔



侵入試験 200kN



低頻度試験

自動車部品工場

Auto Parts Production Plant

金橋鋁材集団は2016年にて独自で「自動車部品工場」を設立し、自動車軽量化部品の生産日からを尽くします。

自動車部品工場は金橋鋁材集団の「交通軽量化実践センター」として、工場内で切実に自動車業界の「IATF16949管理体系」を展開します。「技術研究開発」、「製品生産」、「品質制御」、「市場販売」を全般的に扱う実践基地を目指しています。

同時に工場内は産業自動化及びデータビジュアル化管理を展開し、生産データはリアルタイムでシステムに表示され、金橋集団の新規SAP管理システムまでリンクしています。

会社は積極的に新規エネルギー自動車製品の市場を開拓し、同時に軽量化の新規材料に開発に挑みます。各連携側とともに未来に向かい、戦略同盟を発展し、自動車の軽量化の未来に我々の力を尽くします。

